

四阿(東屋)

あずまや



悠々亭

池水の みぎはのやどの ゆふすずみ
なつはいづくに 木がくれにけむ

「池亭納涼」

芝山前権中納言持豊

茅葺き、入母屋の屋根を持つ東屋。旧くは夏の納涼茶会や、和歌を詠む歌界が行われた。原爆で倒壊した後、1968年(昭和43年)に復元された。

浅野家七台目藩主「浅野重晟」が京都の公卿に依頼して、縮景園八勝を一人一首謡っている。実際に来園したのではなく、景色を描いた絵を見て謡ったものであるが、そのときの絵が浅野文庫(広島市立中央図書館)に残っている。